

大和屋 設計・施工マニュアル

ーインテリアオイル ハードワックスー

設計・施工の前に必ずお読みください

注意！

ハードワックスの付着した布や木粉は、酸素と反応して自然発火する恐れがあります。
必ず水と共にビニール袋に入れ、空気を抜いて口を縛り、密閉して処分してください。

設計のご注意

- 本商品は屋内木材製品（フローリング、建具、カウンター等）専用の塗料です。屋外製品へのご使用は避けてください。
- 無塗装品、塗装品どちらにもご使用いただけます。また、塗装品のトップコートとして使用することも可能です。ただし、別の塗料を使用した製品に使用する場合、色むらなど不具合が発生する場合がありますので必ず事前にサンプル等でご確認の上、ご検討ください。
- 床表面に薄い塗膜をつくり表面の保護力を高めるタイプの塗料です。
- 水や汚れに対する耐久性を維持するために、定期的な塗り直しをおすすめします。その頻度はご使用の状況により異なります。

施工の前に

- 同じ色であっても、樹種により仕上がりのイメージ・色のつき方が異なる場合があります。試し塗りを行うなど、事前に仕上がりをご確認ください。
- 極端に冷たい場所での保管はご遠慮ください。オイルが固まるおそれがあります。
- 雨天で湿度が極端に高い時や、室温が15°C未満の時は塗装を避けてください。床面が白くなったり、床がオイル（ハードワックス）をはじく可能性があります。
適正条件：湿度 40 ~ 60%、室温 15 ~ 30°C
- 施工前に床表面の含水率が12%以下であることをご確認ください。
- 本商品の付着した布や木粉は、酸素と反応して自然発火する恐れがあります。使用後は必ず、後述の方法で正しく処分してください。
- 品質には万全を期しておりますが、お気づきの点や不良品がございましたら、施工前に必ずご相談ください。施工後の交換にはご対応できません。

用意するもの

- マスキングテープ
- サンドペーパー [推奨：100 ～ 120 番・240 番]
- ペイントローラー
- 塗料を入れる容器 ※必要な場合
- 研磨用パッドまたはポリッシャー
- インテリアソープ [推奨：大和屋インテリアソープ]

施工の手順

● 塗装の流れ

※塗装中及び乾燥中は常に、十分に換気を行ってください。

①養生

- ・ マスキングテープで、塗装したくない部分に養生をします。塗装時にポリッシャーを使用する場合は、壁などにも念入りに養生を行ってください。

②清掃

- ・ 100 ～ 120 番のサンドペーパーを使用し、汚れや古い塗装を除去します。
十分に掃除機をかけ、必要に応じて水に浸した固く絞った布を使用して床を掃除します。
(その後、ハードワックスはすぐに塗装いただけます)。

③床表面確認

- ・ 床表面が完全に乾いていることを確認してください (含水率 12%以下)。

④容器をふって中身をまぜる

- ・ 容器の口が締まっていることを確認し、本体を振ります。色むらを避けるため、開封済みの物と新品を同時に使用する場合、異なるバッチ番号のものを使用する場合は、あらかじめよく混ぜてから塗装してください。

⑤塗装



- ・ 研磨機を使用し、ハードワックスオイルを床に直接、小さな面積（5～10 m²）に塗布してください。塗布する際は、しっかりと行き渡らせるようにしてください。

⑥吸収

- ・ オイルを床に吸収させるため、表面に光沢ある状態で5～10分程度そのままにしてください。
- ・ オイルが木にすぐに浸透してしまう場合は、オイルを追加してください。
- ・ 15～20分ほどすると、ハードワックスオイルが表面に密着し始めます。

⑦擦り込み・研磨

- ・ 研磨用パッドの白またはベージュを使って、表面を磨いてオイルを木地に擦り込みます。
- ・ 糸くずのない清潔な綿布で磨いて余分な油を取り除きます。表面が濡れていないように見えるまで、表面に余分な油が残らないようにしてください。

⑧乾燥

- ・ 床温度 20°C程度状態で、24時間、風通しを良くして乾燥させます。
（正確な乾燥時間は温度、湿度、塗布量によって異なりますが、温度が低く、湿度が高いと、乾燥時間が長くなる可能性があります。）
- ・ 床が完全に硬化するのは通常の屋内条件下では7日後です。
- ・ 塗布の翌日から注意しながら使用することもできますが、オイルが硬化するまでの7日間は、床を水にさらしたり、床を掃除したりしないでください。

< 2回塗りする場合 >

- ・ 2回塗りする場合、より高い光沢またはより丈夫な表面が必要な場合は、⑤～⑦を繰り返します。塗装済の表面に塗布する場合は通常、1回塗りで十分です。

⑫ソープ

- ・ 7日後、インテリアソープで仕上げると表面の保護力をより高めることができます。

施工の後に

- ハードワックスの付着した布や木粉は、酸素と反応して自然発火する恐れがあります。
必ず水と共にビニール袋に入れ、空気を抜いて口を縛り、密閉して処分してください。



- 使用した道具は、溶剤またはテレピン油を使いよく洗ってください。
- 毛羽立ちが目立つ場合は、完全に乾いていることを確認し、240 番以上の目の細かいサンドペーパーで表面を仕上げてください。

免責事項

下記が原因として発生した不具合は、免責とさせていただきます。

- 樹種よる仕上がりの色味の違いなど、本製品以外が原因によるもの
- 設計・施工マニュアルに基づかない設計・施工で発生した不具合
- ユーザーマニュアルに基づかない掃除・メンテナンスで発生した不具合
- 不適切な保管状況が原因で発生した不具合
- 不適切な養生により発生した色むらなどの不具合
- その他天災等によるもの

※施工後の返品やクレームにはご対応できません。

万が一商品に問題があった場合は、必ず施工前にご連絡ください。

大和屋 株式会社

住所：埼玉県熊谷市末広 2-118

電話：048-526-1001 FAX：048-526-1011 メール：call@yamatoya-kk.co.jp

ホームページ：<http://www.yamatoya-kk.co.jp/kenzai/>